

内閣府 SIP 戦略的イノベーション創造プログラム
「高品質・省力化を同時に達成するシステム」公開シンポジウム

農業生産支援の最前線

日時 平成27年12月14日(月)

13:00 ~ 17:30

場所 ヤクルトホール 東京都港区東新橋 1-1-19

開催趣旨

内閣府 SIP (戦略的イノベーション創造プログラム)「高品質・省力化を同時に達成するシステム」では、土地利用型農業における「農業生産の大規模化」「農産物の品質・収量の維持」「低投入による環境負荷低減と生産コストの削減」を同時に達成する新たな技術開発を進めています。本シンポジウムは、これまでの取り組み・成果をわかりやすくご紹介するとともに研究者、農業者、民間企業、普及関係者、行政担当者が一堂に会し、相互連携を深めることを目的として開催します。

主催

内閣府 SIP (戦略的イノベーション創造プログラム)
次世代農林水産業創造技術「高品質・省力化を同時に達成するシステム」
「スマート農業に向けた先進リモートセンシングイニシアティブ」
「気象-農業情報システム開発コンソーシアム」
「次世代水管理システム開発コンソーシアム」
「農作業自動化知能化コンソーシアム」
「x C L O Pコンソーシアム」

後援

農林水産省、日本作物学会、日本農業気象学会、日本リモートセンシング学会、
農業食料工学会、農業情報学会、農業農村工学会

プログラム

- 13:00 ~ 13:20 **開会挨拶** 久間 和生 総合科学技術・イノベーション会議議員
西尾 健 SIP 次世代農林水産業創造技術プログラムディレクター
- 13:20 ~ 13:50 **基調講演** 「G空間情報が創る新しい農業の姿」野口 伸 SIP サブプログラムディレクター
- 13:50 ~ 14:00 **趣旨説明** 農研機構 渡邊 朋也
- 14:00 ~ 16:00 **各コンソーシアムの取り組み報告**
- 1) 「作物・農地は空から診断」
圃場ごとの最適管理に向けて 農業環境技術研究所 井上 吉雄
 - 2) 「気象と作物と栽培のスクラム」
気候変動に負けない農業 農研機構 中川 博視
 - 3) 「新たな時代をひらく水管理」
必要な水を必要なところへ 農研機構 樽屋 啓之
 - 4) 「ロボット農機で省力化」
農作業の大幅な省力化に向けて 農研機構 玉城 勝彦
 - 5) 「営農はITがお手伝い」
農業情報の統合と利用 農研機構 吉田 智一
- 16:00 ~ 16:30 **休憩・ポスター展示**
- 16:30 ~ 17:20 **パネルディスカッション** 「農業の明日に向かって」
- 17:20 ~ 17:30 **閉会挨拶** 西口 修 SIP 戦略コーディネーター



入場無料
定員 500名

【問い合わせ先】
SIP「高品質・省力化を同時に達成するシステム」シンポジウム事務局 sip-agrisympo@naro.affrc.go.jp
下記の web サイトから事前申し込みをお願いします。

<http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2015/11/060349.html>